



平成29年(2017年)
2月25日(土)
第27号

島原中央高等学校育友会
島原市船泊町3415
TEL 62-2435



「これからが本当の勝負」 育友会副会長 馬場 祐宏

高校三年間の課程を修了し、無事に卒業証書を手にした我が子の晴れ姿を目にしますと、またひとつ、人生の大きな節目として、深く心に記憶した日となりました。

振り返れば、学校にとっては新しい転換期を迎えた三年前の春の日に我が子は入学しました。年々、生徒数も増え続けている中、数多くの学校行事や育友会行事に子どもたちと一緒に参加し、嬉しくて楽しく、でもどこか寂しく思ってしまうあの日の思い出は忘れられることができません。特に年二回実施した校内奉仕作業では私が刈った草を子どもたちが黙々と丁寧に集めていた取り組みにとっても爽快さと充実感を味わっていました。

私事ではありますが、二人の我が子は剣道を通じて中央高校に進学しました。一年早く先に巣立っていった兄の後を追いかけて、下の子どもこの春から同じ勤め先で働くこととなります。剣道や息子を通じて味わった数々の時間はこれから旅立って行く我が子の支えや誇りになるばかりでなく、卒業生の保護者一同が中央高校に進学させてよかったと思っていらいっしょにやることと思います。ここに三十八名の卒業生をいつも支えてくださった多くの先生方や育友会の皆さまに厚くお礼申し上げます。

ただ、まだまだ厳しい実社会に立ち向かえる力を十分備えている訳ではありません。本当の自分の力を発揮し、信用を得るのはこれからです。どんな道であれ、人生で常に必要なものは「挨拶」「礼儀」「作法」といったごくごく基本的なことを心がけ、場に応じた「報告」「連絡」「相談」が肝要だと思えます。どうか、先生方、必要な場合には高校時代の時のように手を差し伸べ、我が子への叱咤激励をお願いしたく思います。

最後になりますが、森崎校長先生をはじめ、諸先生方並びに島原中央高等学校育友会の益々のご健勝とご発展を心からお祈りいたします。

祝 おめでとう、そしてこれからも頑張れ!



28年度育友会の軌跡 ~ご協力に感謝!!~

学園祭
10月28日(金)
29日(土)



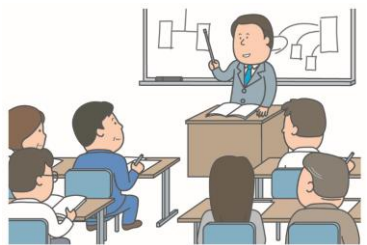
学園祭では育友会活動として「物品バザー」と「カシー販売」を行いました。バザー用品の提供やカシーの準備・販売に多大なご協力をいただき、売り上げは49481円となりました。これらの売上は熊本地震支援募金と豚汁の炊き出し代に充てました。学園祭における育友会活動も年々活発化してきております。来年度も盛大な学園祭となりますようご協力をお願いします。



奉仕作業
6月26日(日)
9月24日(土)



今年度もオーブンスクールに向けて二度除草作業を行いました。グラウンド周辺の清掃活動、体育館周辺の除草作業に取り組んでいただいた会員の方々のお陰で、気持ちよく中学生を迎えることができました。ご協力ありがとうございました。



島P連秋季研修会
11月26日(土)

9月10日に行われた体育祭は例年にもましてより一層の盛り上がりでした。綱引きではお父さん方の力強さを見せていただき、フォークダンスではお母さん方の華麗な舞を披露していただきました。本年度のダンスクイーン賞には3年生の本村さんのお母さんが輝きました。多数のご参加ありがとうございました。



体育祭
9月10日(土)



「がまだして紡ごう親子の絆」の大会テーマのもと、半島の10校が集まり研修会、情報交換会が行われました。他校に劣らぬ絆を披露することができ、育友会役員と教職員の団結力がより一層高まりました。また、本校のPRにもつながって島原半島に存在感を示しました。来年も多数の参加をよろしくお願いいたします。